「第３回 四国SEC サイバーセキュリティ管理者・担当者座談会」を開催

- 四国サイバーセキュリティネットワーク（四国SEC）は、令和８年11月５日（木）に**「第３回 四国SEC サイバーセキュリティ管理者・担当者座談会」**を開催し、四国4県の**企業・大学等**を中心に、**サイバーセキュリティ管理者・担当者及び情報システム運用担当者**など**２８名**の参加がありました。
- 本座談会は、四国SEC会員が発起人となり令和6年度に初めて実施し、今回で第３回となるもので、講演を中心とした一方向型のセミナーではなく、企業・組織の枠を越えて、サイバーセキュリティ管理者・担当者同士が日頃の取組や課題を率直に共有し、相互の情報交換や関係づくりにつなげることを目的として開催したものです。
- グループトークでは、各組織におけるサイバーセキュリティ対策の取組や課題に加え、生成AIの業務利用に伴うセキュリティ対策、SCS評価制度、サプライチェーンセキュリティなど、参加者の関心の高いテーマについて活発に意見交換を行いました。

開 催 概 要

・日　時　令和８年11月５日(木)　14時～17時30分
・場　所　四国経済産業局 607会議室（香川県高松市サンポート3-33合同庁舎北館6階）
・対　象　本社が四国、または参加者の勤務地が四国であるセキュリティ管理者・担当者
・主　催　四国サイバーセキュリティネットワーク（四国SEC）
・運営協力　株式会社マキタ

プ ロ グ ラ ム

◆情報提供
サイバー犯罪の最新動向や対策等について、香川県警察本部から情報提供。
① 香川県警察本部　サイバー対策課　課長補佐　野村　浩　氏

◆事例紹介
地域企業の現場における体験談や自社のサイバーセキュリティ対策について、2者から発表。
② 株式会社フジみらい　業務連携課　IT戦略担当　河野　聡志　氏
③ 株式会社マキタ 執行役員兼情報企画部長　高山　百合子 氏

◆グループトーク
4～6名程度のグループに分かれ、参加者間で意見交換。参加者の状況やサイバーセキュリティ対策に関するテーマに応じてグループを作り、3セッションのグループトークを実施。

◆施策説明
経済産業省 四国経済産業局から、サイバーセキュリティ関連の支援施策等を説明。
総務省　四国総合通信局から、SEC道後2027の開催について案内。

「**四国サイバーセキュリティネットワーク（四国SEC）**」は、総務省四国総合通信局、経済産業省四国経済産業局が連携して、地域に根付いたセキュリティコミュニティの形成を図るため設置し、地域のセキュリティ対策向上等に取り組んでいます。本座談会もその一環として実施したものです。
https://www.soumu.go.jp/soutsu/shikoku/chiiki/shikoku-cybersecuritynet.html

＜事例紹介＞





＜グループトーク＞



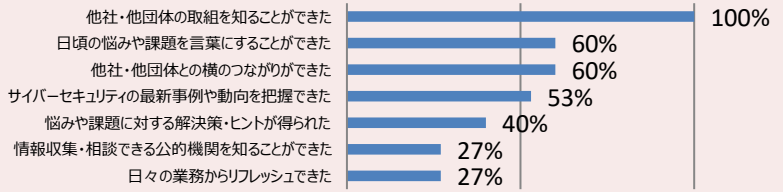
＜施策説明＞



参加者の声（アンケート抜粋）

・昨今の脆弱性対応で疲弊しているのは自分だけではないという安心感を得た。
・多くの企業での悩みやスキルの差、対策など聞くことができる場として非常に有意義であった。特に最近の大きな問題の対応など、共感できる部分が多く、貴重な機会だった。

Q　今回の座談会を通じて、得られたことはありましたか。（複数回答可）



（お問い合わせ先）四国総合通信局 サイバーセキュリティ室（089-936-5044）